

「じいじようかいどいごカード」をしよう

めあて 自分の好きなものやとくいなものの中から、
つたえたいことをえらんでじいじようかいどいごカードを書こう。

☆ 8ページを読んで、カードの書き方をだしがめ、
じいじようかいどいごカードを作ろう。

カードの書き方

- ・四すみのマスは、好きなことを書いてください。
- ・一つのマスに、答えは一つだけかきます。

好きなあそび
たからもの
生まれた月
とくぎ
好きな色
休み時間に行っていること など

は 	すきなどうぶつは	すきな教科は	は
は 	すきなスポーツは	すきなせつは	すきな給食は きゅう

かりがえり つたえたいことをえらんで、どいごカードに
書いていじがでたらに□に○を書きかしよう。

○ 漢字ドリルの2まで練習しよう。

「じいじもつかいどヘゴゲーム」をしよう

めあて「じいじもつかいどヘゴゲーム」で話す文を覚えて書く。

☆ どヘゴゲームで話すじゆんばんに、文を書いてみましょう。

れい

好きな月 5月	好きなつづは ハズター	好きな色 茶色
好きなスポーツ テニス	好きなきせつは 冬	好きな科目 体育
好きなあそび ドッジボール	好きなこ うげん	好きな車 いも

1. 好きなスポーツはテニスです。中学生の時から続けています。

2. 好きな色は茶色です。よく茶色のふくやふんぽうくを買います。

3. 好きなあそびはドッジボールです。よく休み時間は友だちとうんどう場に行きます。

4. 好きなきせつは冬です。雪合せんやスノーボードができるからです。

※好きなじゆんばんに書いてかまいません。

※好きなつづなづを、つけたして書いてみましょう。

1.	6.
2.	7.
3.	8.
4.	9.
5.	

ふりがえり しっかり文が書けたら、□に○を書いてみましょう。

○ 漢字ドリルの3まで練習しましょう。

()組 ()番 名前()

「じいじもつからじいじゲーム」をしよう

めあて あいてが聞き取りやすいように、工夫して話す練習をしましょう。

☆ 話す時に気をつけるようにしては何ですか。考えて思いつゝがきり書きましょう。

☆ 話し方の工夫をよく読み、じいじもつからの文を読む練習をしましょう。練習した回数を□に書きましょう。

話し方の工夫

- ・「わたしの好きな〇〇は(間)××です。」のように、間を取ることにしようとしてあいてのちゅうしをひきつけて話そう。
- ・「わたしの好きな〇〇は、××です。」の××のうしろの声を大きく、ゆっくりに話そう。

読んだ回数...

回

ふりがえり できたものの□に○を書きましょう。

- ・ 声の大きさに気をつけて話せたか。
- ・ 間の取り方に気をつけて話せたか。
- ・ 話す速さを工夫して話せたか。

○ 漢字ドリルの4まで練習しましょう。

かえるのびよん 教科書九〜十一ページ

めあて かえるのよつちをそつそつしながら読む。

☆ それぞれのれんで、かえるがびよんてるものがかわつて
きます。それぞれの「びよん」をどんなふうに読むか考えて
書きましょう。

《一ねん》・うさぎ・えんやぶ... () ()
「びよん」の読みか...

《二ねん》・うさぎ・えんやぶ... () ()
「びよん びよん」の読みか...

《三ねん》・うさぎ・えんやぶ... () ()
「びよん びよん びよん」の読みか...

《四ねん》・うさぎ・えんやぶ... () ()
「びよん びよん びよん びよん」の読みか...

どうかえり かえるのよつちをそつそつながら「びよん」の読み
かえりをつけておきましたか。◎○△でびよん
かし、□に書きおきましたか。

☐

○ 漢字ドリルの5まで練習しましょう。

()組 ()番 名前()

かえるのびよん 教科書九〜十一ページ

めあて かんがひがうごくして、くちのちやんちやんちのくちの。

●それぞれの「れん」で、「かえるのびとん」はどのやうにうんだのか、と
ひきあひつゝ、そのとちで思ひだしたことをあひあひしてみましよう。

(123)

1152

《川东·2》

(b) (5) DPP, (b) (7)(C)

●「おええのびさん」になつたつちで、声に出して読むれんしゆうをし
まじやう。

◆ 驚おときに飯を
「おれらりん」

たつた たつたおひるにわたしてものかきしめつけ、
そのものにうすくぬすむていふが書にうかがひあつたが。

○ 漢字ドリルの6まで練習しましょう。

かえるのびよん 教科書九く十二ページ

めあて かえるがいろいろなものをとびにえていくものを
そつそつしながら読む。

☆ 声の大きさを速さ、間の取り方を工夫して音読しましょう。

二が大事

前後の文をむすびつける言葉を、「せつぞう」といいます。

かえるのびよんでは、「はじめに」「それから」が「せつぞう」です。

読み方の工夫

声の大きさを速さ

「かあさん」「とんちん」や、「じじい」「じんかんせん」など、と
びにえるものによって、声の大きさを速さをかえて読んでみましょう。

また、とびにえるものの前にある「はじめに」「それから」や、かえる
がとぶ音である「びよん」の読み方も、工夫して読んでみましょう。

間の取り方

れんとれんの間や、れんのとちゅうで間をとって読みましょう。

☆ 読み方の工夫をよく読み、かえるのびよんを読む練習をしま
しょう。練習した回数を□に書きましょう。

読んだ回数…

回

ふりかえり 「かえるのびよん」になったつもりで、読むことが
できましたか。できたら□に○を書きましょう。

○ 漢字ドリルの⑦①～②⑩を練習しましょう。

白い花びら

十三～三十一ページ

めあて

「白い花びら」を読んで感想やうしろに思ったことを書きましよう。

111が大事

物語やげきなものは、でもうとやまのすのびとましまりを「ばめん」といいます。時間やばしものながかわると、新しくばめんになります。

ばめんによって、人物の行動や気持ちがかわっていきます。『白い花びら』は、大きく四つのばめんに分かれています。

それぞれのばめんでおこったことや、そのときの人物の気持ちに気をつけて読むことが大切です。

☆ 四つのばめんに分かれていることをたしかめながら、「白い花びら」13ページ～27ページを読みましよう。

☆ 読んだ後に、感想やうしろに思ったことを書きましよう。

ふりかえり

感想やうしろに思ったことを書きましたが。

○ 漢字ドリルの⑦①～②⑩を練習しましよう。

()組 ()番 名前()

白く花びら 十三～三十一ページ

めあて 「白く花びら」を読み終わったら、みんなで話あ
いよう。どんなお話だったか話そう。

どうしよう

物語やけものが、どんなお話だったか話そう。
「 」で話そう。

☆ 「白く花びら」を読み終わったら、何人か話そう。

()人

☆ 白く花びらの名前をたくさん書こう。

☆ 「白く花びら」を読み終わったら、話あ
いよう。

一話め

二話め 白く花びらの名前をたくさん書こう。

三話め

四話め

五話め

まとめ 「白く花びら」を読み終わったら、話あ
いよう。どんなお話だったか話そう。

○ 漢字とかなで①～④を練習しよう。

白い花びら 十三～三十一ページ

めあて ゆづたとかずきの言葉や行動をくらべて、二人のせいかくをそれぞれしよう。

☆ ゆづたの言葉や行動には一線、かずきの言葉や行動には二線を引きましょう。

☆ かずきの言葉や行動と、ゆづたの言葉や行動を比べながら、()や「 」の中にもてはまることばを書きましょう。

かずきの言葉や行動	ゆづたの言葉や行動
「 。」と言って、先に走り出した。	ちよつとじいりみしたけれど、しかたなくあとにつづいた。
「おうい、 。」	「おうい。」
「じい、ひみちもちにでるな。ちよつと、あつちを見ている。」 ちよちのむじつにちよち。	一人で()。少しまよって、林のそばを歩きはじめた。

☆ かずきとゆづたのせいかくを、文章からそれぞれして書きましょう。

かずきのせいかく	ゆづたのせいかく
----------	----------

☆ 二人のちがいはどんなところを考えましょう。

ふりがえり ゆづたとかずきの言葉や行動を比べながら、二人のせいかくをそれぞれできあがした。

○ 漢字ドリルの()を練習しましょう。

白い花びら 三十ページ

めあて ゆうたは、まだ女の子と会えるか考えてみよう。

☆ ゆうたは、女の子にまた会えると思いますか。どちらかを○でかきましよう。

会える ・ 会えない

☆ そのりゆうを書きましよう。

☆ 気に入ったことはやひょうげんをまとめましよう。まだ、なぜ、そのことはやひょうげんが気に入ったのか、そのりゆうも説明^{せつめい}しましよう。

ことば ひょうげん	りゆう

☆ 教科書を見て、ことばを書きましよう。

◇ ことばを学ぼう 〈ばしとをあらわすことば〉

◇ ことばを学ぼう

〈木々やしゃくろつにかんすることば〉

【学しゅうのふりかえり】

ゆうたの気もちのうつりかわりをそうぞうすることかできましたか。

・よくできた ・できた ・あまりできなかった ・できなかった

気に入ったことはやひょうげんを見つけたことかできましたか。

・よくできた ・できた ・あまりできなかった ・できなかった

○ 漢字ドリルの 11 12 を練習しましよう。

3年 学習プリント 国語⑫

()組 ()番 名前()

「発見ノート」を作ろう 三十二～三十三ページ

めあて 生活の中で発見したり、気づきや思いがたりしたりをひらいて書こう。

☆書き終った三十三ページを返す。発見ノートを先生に提出しよう。

見出し

さつ

ふん

発見したり
気づきや思いがたり

考えたこと
予想したこと

調べたことがあったこと

やりかえり 発見したり、気づきや思いがたりしたりをひらいて、書くための書きかえりがあったか。

3年 学習プリント 社会①

() 組 () 番 名前 ()

① わたしたちのまち みんなのまち

- わたしたちのまちの様子とくらべよう 「わたしたちのきょうど」 P4・5

めあて まちの様子を見て、気づいたことを書こう。

- ① 「わたしたちのきょうど」P4の【まちの様子】を見て、わたしたちのまちと、にているところやちがうところを書きましょう。また、その他に気づいたことを書きましょう。

！ポイント！

- ・どんなものがあるかな。
- ・どんなことをしている人がいるかな。

にているところ

ちがうところ

〈気づいたこと〉

.....

.....

- ② わたしたちのまちの様子についてもっと知りたいと思うことを書きましょう。

.....

.....

3年 学習プリント 社会②

() 組 () 番 名前 ()

① わたしたちのまち みんなのまち

1 学校のまわり 「わたしたちのきょうど」 P 6・7

めあて わたしたちのまちのお気に入りの場所をさがそう。

① 学区の中で、お気に入りの場所を書きましょう。

② お気に入りの場所や学区について、もっと知りたいと思うことを書きましょう。

学習問題 豊岡小学校のまわりは、どのようなようすだろう。

③ 学校のまわりがどのようなようすか、学習問題について予想を書きましょう。

例) 学校の南には、工場がたくさんある。 駅前にはぎやかで店が多い。

学習チェック

学習問題について考えたことや、これから調べたいことを書きましょう。

3年 学習プリント 社会③

() 組 () 番 名前 ()

① わたしたちのまち みんなのまち

1 学校のまわり 「わたしたちのきょうど」P8・9

めあて わたしたちの学校のまわりのようすを絵地図にまとめよう。

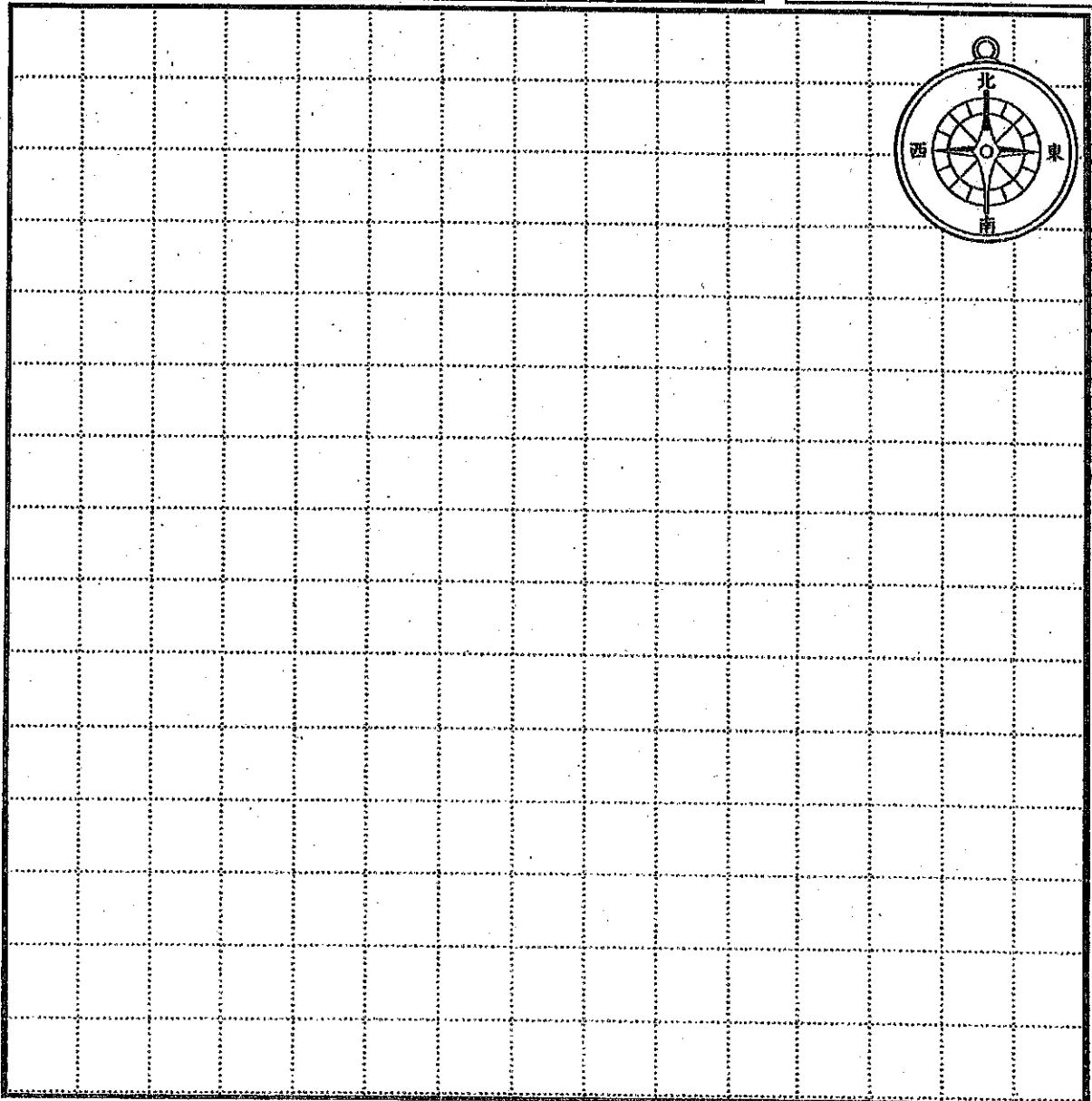
① 教科書P8・9や、「わたしたちのきょうど」P8を読んで、絵地図のまとめ方をたしかめましょう。

② 学校から家までのようすを思い出して、絵地図で表してみましょう。

！ポイント！

- ・方角に注意してかこう。
- ・交番・図書館・お店などみんながよく知っているしせつがはいるようにしよう。
- ・家や店などは、かんたんな記号でかこう。

【記号の例】



3年 学習プリント 社会④

() 組 () 番 名前 ()

① わたしたちのまち みんなのまち

1 学校のまわり 「わたしたちのきょうど」 P 12・13

めあて 二つの地図をくらべよう。

- ① 「わたしたちのきょうど」 P 12 の二つの地図をくらべて、どこがどのようにちがっているか、気付いたことを書きましょう。

- ② 【先生がつくった地図】に書かれた記号などを「地図記号」といいます。「地図帳」 P 11・12 を見て、下の表のきごうが何をあらわしているのが、しらべてみましょう。

「わくわく算数学習」教科書6ページ

めあて (なん百)+(なん百)、(なん百)-(なん百)の計算のしかたを考えましょう。

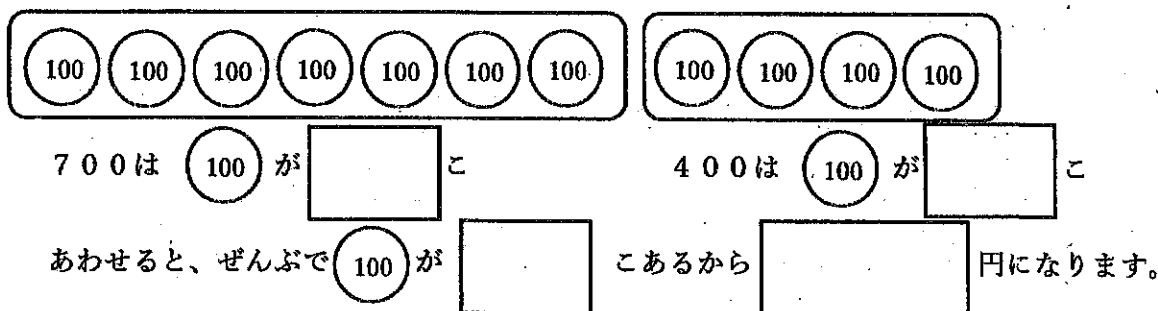
1 教科書6ページの問題をよみましょう。

1を求める式をかきましょう。式

2 $700+400$ の計算のしかたを考えます。

□に入る数をかきましょう。

<だいちさんの考え>



<さくらさんの考え>

100 が 何こあるのかを計算で考えると、

7こと4ことから $\square + \square = 11$ となる。100 が 11こあるから、 $700+400 = \square$ 円になります。3 $1200-700$ を さくらさんの考え方で求めます。

□にあてはまる数をかきましょう。

100 でかんがえると $\square - \square = 5$

100 が 5こで 500 円になります。

4 次の計算をしましょう。

① $700+500=$

② $800+900=$

③ $400+600=$

④ $1100-300=$

⑤ $1500-900=$

⑥ $1400-400=$

○ $300 + 200$ の計算は、 $\square$ で考えると $3+2=5$ で500○ $1200-300$ の計算は、 $\square$ で考えると $12-3=9$ で900つまり、 $\square$ が何こになるかを考えると、大きな数の計算もかんたんにできる。

「九九表とかけ算」教科書10、11ページ

めあて 九九表のかくれた数を考えて、九九表のきまりを見つけましょう。

1 次の九九表のあいているマスの数をかきましょう。

か け る 数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	0	2	4	6		10	12	14	16	18
3	0	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	0	5	10	15	20	25	30		40	45
6	0	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	0	7	14	21	28	35		49	56	63
8	0	8	16		32	40	48	56	64	72
9	0	9	18	27	36	45	54	63	72	81

2 下の図は、九九表の一部です。

□に入る数をかきましょう。

28	35		49	56
----	----	--	----	----

7のだんは、かける数が1ふえると、

答えは□だけ大きくなります。

そのきまりをつかうと、あいているマスの数は

$$\square + \square = 42 \text{ になります。}$$

28	35		49	56
----	----	--	----	----

7のだんは、かける数が1へると、

答えは□だけ小さくなります。

そのきまりをつかうと、あいているマスの数は

$$\square - \square = 42 \text{ になります。}$$

まとめ

○ 3のだんでは、かける数が1ふえると、答えは□だけ大きくなる

○ 4のだんでは、かける数が1へると、答えは□だけ小さくなる。

かけ算では、かける数が1ふえると、答えは□だけ大きくなり

かける数が1へると、答えは□だけ小さくなる。

「九九表とかけ算」教科書10ページ

めあて かけ算のきまりをつかって、 $\square \times 10$ 、 $10 \times \square$ のこたえを求めましょう

1 教科書12、13ページのおはじき入れの表をみましょう。

うのとく点をもとめる式をかきましょう。 式

2 3×10 の計算のしかたを考えます。

下の表は、九九表の3のだんです。□に入る数をかきましょう。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	

$+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$ $+3$

3×10 は、 3×9 より 大きくなるから、

$3 \times 10 =$ になる。

3 あのとく点をもとめる式をかきましょう。 式

4 10×3 の計算のしかたを考えます。

□に入る数をかきましょう。

10×3 は、10の3こ分だから…

$10 + 10 + 10 =$ です

かけ算は、かけられる数とかける数を入れかえても同じ答えになるから…

$$10 \times 3 = 3 \times 10$$

この2つの考えから、

$10 \times 3 =$ になる

5 計算しましょう。

① $2 \times 10 =$ ② $6 \times 10 =$ ③ $8 \times 10 =$ ④ $1 \times 10 =$

⑤ $10 \times 4 =$ ⑥ $10 \times 6 =$ ⑦ $10 \times 9 =$ ⑧ $10 \times 1 =$

6 10×10 は いくつですか。

せつめい

「九九表とかけ算」教科書13ページ

めあて 0をかけたり、0にある数をかけたりするときの計算について考えましょう。

1 教科書12、13ページ上のおはじき入れの表をみましょう。

いのとく点をもとめる式をかきましょう。 式

2 5×0 の計算のしかたを考えます。

□に入る数をかきましょう。

	0	1	2	3	4	5
5		5	10	15	20	25

$\underbrace{\hspace{1cm}}_{-3}$
 $\underbrace{\hspace{1cm}}_{-3}$
 $\underbrace{\hspace{1cm}}_{-3}$
 $\underbrace{\hspace{1cm}}_{-3}$
 $\underbrace{\hspace{1cm}}_{-3}$

 5×0 は、 5×1 より □ 小さくなるから、 $5 \times 0 =$ □ になる。

3 えのとく点をもとめる式をかきましょう。 式

4 0×2 の計算のしかたを考えます。

□に入る数をかきましょう。

 0×2 は、0の2こ分だから… $0 + 0 =$ □ です $0 \times 2 =$ □ になります。

まとめ

○ どんな数に0をかけても答えは □ です。

○ 0にどんな数をかけても答えは □ です。

5 計算しましょう。

① $4 \times 0 =$ ② $6 \times 0 =$ ③ $8 \times 0 =$ ④ $10 \times 0 =$

⑤ $0 \times 6 =$ ⑥ $0 \times 8 =$ ⑦ $0 \times 1 =$ ⑧ $0 \times 0 =$

ふりかえり

「九九表とかけ算」教科書14ページ

めあて かけ算の□にあてはまる数をみましょう。

1 □にあてはまる数を考えます。

問だい $6 \times \square = 24$ 、 $\square \times 7 = 21$ の□にあてはまる数をみましょう。かけ算は、 $\boxed{\text{かけられる数}} \times \boxed{\text{かける数}} = \boxed{\text{答え}}$ だから、

教科書18ページの九九表をみて、下の□にあてはまる数をかきましょう。

		かける数
かけられる数		□
		↑
	6	→ 24

5

$6 \times \square = 24$

		かける数
かけられる数		7
		↓
	□	← 24

この数

$\square \times 7 = 21$

2 九九を使って、□にあてはまる数をみましょう。

6のだんの九九をとえながら
答えが24になるのは…

$$\begin{array}{lcl}
 6 \times \boxed{1} & = & 6 \quad \text{六一が} \quad 6 \\
 6 \times \boxed{2} & = & 12 \quad \text{六二} \quad 12 \\
 6 \times \boxed{3} & = & 18 \quad \text{六三} \quad 18 \\
 6 \times \boxed{4} & = & 24 \quad \text{六四} \quad 24
 \end{array}$$

 $\square \times 7 = 7 \times \square$ だから、同じように
7のだんの九九をとえながら、答え
が21になるのは…

$$\begin{array}{lcl}
 7 \times \boxed{1} & = & 7 \quad \text{七一が} \quad 7 \\
 7 \times \boxed{2} & = & 14 \quad \text{七二} \quad 14 \\
 7 \times \boxed{3} & = & 21 \quad \text{七三} \quad 21
 \end{array}$$

□にあてはまる数をかきましょう。

$6 \times \square = 24$

$\square \times 7 = 21$

3 □にあてはまる数をかきましょう。

① $2 \times \square = 18$ ② $5 \times \square = 40$ ③ $9 \times \square = 63$

④ $\square \times 3 = 15$ ⑤ $\square \times 4 = 16$ ⑥ $\square \times 8 = 48$

「計算ドリル7より」

めあて かけ算の□にあてはまる数をみつける練習^{れんしゅう}をしましょう。

・□にあてはまる数をかきましょう。

① $2 \times \square = 12$

⑪ $\square \times 3 = 21$

② $3 \times \square = 24$

⑫ $\square \times 5 = 40$

③ $7 \times \square = 28$

⑬ $\square \times 6 = 42$

④ $5 \times \square = 25$

⑭ $\square \times 4 = 24$

⑤ $9 \times \square = 27$

⑮ $\square \times 2 = 18$

⑥ $6 \times \square = 36$

⑯ $\square \times 8 = 72$

⑦ $8 \times \square = 72$

⑰ $\square \times 7 = 14$

⑧ $4 \times \square = 28$

⑱ $\square \times 9 = 45$

⑨ $7 \times \square = 35$

⑲ $\square \times 9 = 36$

⑩ $6 \times \square = 48$

⑳ $\square \times 9 = 54$

「たしかめよう」教科書16ページ

めあて 「九九表とかけ算」の学習ないようをたしかめましょう。

1 □にあてはまる数をかきましょう。

① 8×5 は、 8×6 より □ 小さい。

② 0 にどんな数をかけても答えは □ です。

2 つぎの計算をしましょう。

① $3 \times 10 =$

② $10 \times 8 =$

③ $6 \times 0 =$

④ $0 \times 0 =$

3 □にあてはまる数をみつけましょう。

① $3 \times \square = 12$

② $\square \times 4 = 36$

4 だいちさんとひなたさんは、 10×4 の答えをつぎのように考えてもとめました。

□にことばや数を入れて、それぞれの考え方をせつめいしましょう。

だいち $10 + 10 + 10 + 10$

ひなた $10 \times 4 = 4 \times 10$

10×4 は、□ の
□ こ分と考えました。

かけられる数と □
を入れかえて考えました。

だから、 $10 \times 4 =$ □
になります。

4×10 は、
 4×9 より □ 大きいので、
□ + □ = □
になります。

「計算ドリル 8 より」めあて かけ算のたしかめをしましょう。

① $7 \times 10 =$

⑪ $4 \times \square = 36$

② $10 \times 2 =$

⑫ $7 \times \square = 21$

③ $8 \times 10 =$

⑬ $6 \times \square = 54$

④ $10 \times 9 =$

⑭ $8 \times \square = 40$

⑤ $3 \times 10 =$

⑮ $6 \times \square = 18$

⑥ $1 \times 0 =$

⑯ $\square \times 4 = 20$

⑦ $0 \times 9 =$

⑰ $\square \times 7 = 56$

⑧ $2 \times 0 =$

⑱ $\square \times 6 = 24$

⑨ $0 \times 3 =$

⑲ $\square \times 9 = 72$

⑩ $0 \times 6 =$

⑳ $\square \times 8 = 56$

3年 学習プリント 理科①

() 組 () 番 名前 ()

1 しぜんのかんさつ 「わたくしの かんさつ・じっけん」 P 1

めあて 身近な生き物について、どのような姿をしているか、くらべ方を考えよう。

- ◆ 春になって、植物や動物などの生き物がたくさんみられるようになりました。教科書の6、7ページを見て、生き物はどのような姿をしているか、気付いたことや考えたことを書きましょう。

例) タンポポの葉は、ぎざぎざした形をしている。

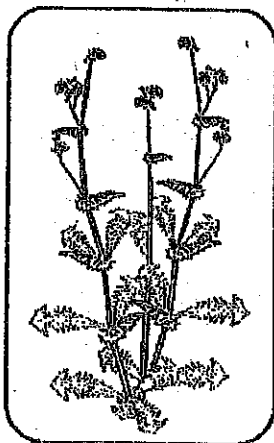
- ① 生きもののすがたについて、どのようなところをいえば、わかりやすくせつめいできますか。教科書P 8、9ページを参考に、考えて書きましょう。

- ② 2つのいきものについて、にているところと、ちがうところを色・形・大きさにちゅうもくしてせつめいしましょう。

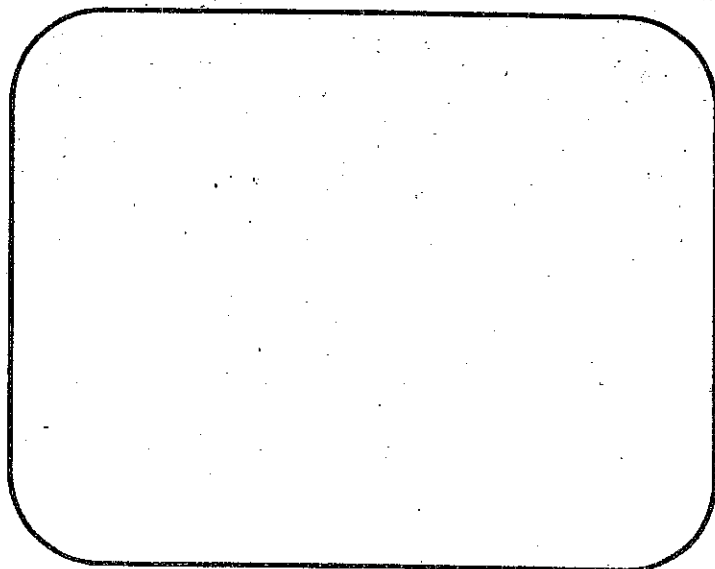
(写真は、教科書P 15にあります)



タンポポ



ノゲシ



3年 学習プリント 理科②

() 組 () 番 名前 ()

1 しぜんのかんさつ 教科書P10・11

めあて かんさつのしかたを知ろう。

- ① 虫めがねをつかうと、生きものの細かいぶぶんをくわしく見ることができます。教科書P184を見ながら、虫めがねの使い方についてまとめましょう。

● 動かせるものを見るとき

- ① 虫めがねを () 。

- ② () を () に

近づけたり遠ざけたりして、はっきりと見えるところで止める。



● 動かせないものを見るとき

- ① 虫めがねを () 。

- ② () に近づいたり遠ざかったり

して、はっきりと見えるところで止める。



注意

目をいためるので、虫めがねで () を見てはいけない。

- ② 教科書P10を見ながら、かんさつのときに注意することについてまとめましょう。

- () や () のあるいきものに近づいてはいけない。



イラクサ



ウルシ



スズメバチ



チャドクガの
子ども

- 生きものをさわる前とさわった後には、() をあらう。

3年 学習プリント 理科③-1

() 組 () 番 名前 ()

1 しぜんのかんさつ 「わたくしの かんさつ・じっけん」 P2・3

めあて 生きもののかんさつをしよう。

① 教科書P11の観察カードの書き方をさんこうにして、植物と動物を1しゅるいずつかんさつしてかきましよう。庭などでかんさつできない時は、教科書のさいごについている「しぜんのかんさつ」の写真を見て書きましよう。

- ！ポイント！
- ・色・大きさ・かたちに気をつけてかきましよう。
 - ・小さいものを大きくかきましよう。
 - ・1本の線でかく。(かけをつけたりしない)
 - ・どこがどのようにになっていたか、見たままをかく。
 - ・絵だけでなく、言葉や数字でも書く。

生きものの名前

() 月 日 天気 ()

植物

色

形

大きさ

()組 ()番 名前()

生きものの名前

() 月 日 天気()

動物

色

形

大きさ

- この「しぜんのかんさつ」の学習で、一番たいせつだと思ったことは何ですか。また、それをこの後の理科のじゅぎょうでどのように使っていきたいですか。

大切だと思ったこと（学んだこと）

理科のじゅぎょうでどのように使っていきたいか（生かしていきたいこと）

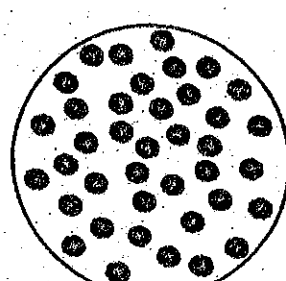
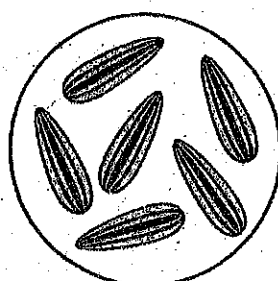
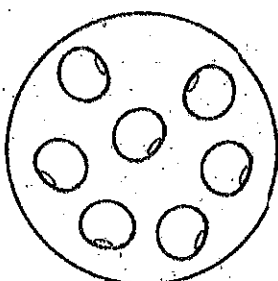
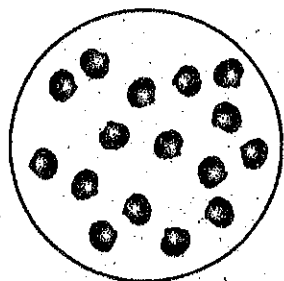
3年 学習プリント 理科④-1

()組 ()番 名前()

2 植物の育ち方【1】 たねまき 「わたくしの かんさつ・じっけん」 P 8・9・10

めあて 植物の種の違いを見つけよう。

① 教科書P 18を見て、に植物の名前を書きましょう



② 教科書P 16・17・18を見て、オクラとダイズのたねをかんさつしましょう。

オクラ のたね 月 日 天気()

色

形

大きさ

()組 ()番 名前()

ダイズ のたね 月 日 天気()

色

形

大きさ

- ③ 教科書P16・17・18を見て、オクラとダイズのたねの、色や形、大きさなど、同じところやちがうところを見つけて、くらべて書きましょう。